

平成26年12月14日執行  
衆議院小選挙区選出議員選挙  
(愛知県第4区)

# 選挙公報

愛知県選挙管理委員会

## とことん、ねばり強く取り組む とね勝之の“三本の矢”

### 01. 老後の安心こそ、最も効果的な経済対策。

年金や福祉、社会保障に不安を感じているから、年金の未払いが横行したり、高齢の方が、なお老後のことを心配したりする日本の現状。国民に見え、納得でき、安心できる制度への作り直しこそ、消費を拡大し、生活を楽にし、安心して暮らせる日本が実現し、根っこから日本を活性化させる最も効果的な経済対策。とねの“一”の矢です。

### 02. 政治家、公務員の汚職、癒着、犯罪厳罰強化で、政官に“あたりまえ”を取り戻す。

汚職、癒着はもとより、当選することだけを目的に、政党をこころえ変えたり、発言や考え方が二転三転する政治家が多い世の中で、とことんねばり強く“やるべきこと”にひたすら正直に進むことが、私の有権者の皆さんへの約束です。だからこそ、公職、公務にある人間の汚職や癒着が、厳正に処罰される法整備を行い、政治倫理を確立し、“悪いことしても辞めない”今の議員、公務員を“悪いことしたら辞めさせる”あたりまえの実現が、とねの“二”の矢です。

### 03. 政治が近くになれば、もっと無駄のないきめ細やかな政治ができる。

東京から全体を見回すのではなく、近くから身近なところに政治のきめ細かさを届けられる政治構造へと変えるのが、とねの“三”の矢です。権限やお金を国から身近な県や市に移譲することや、政治の規模そのものを改める道州制を推進し、身近な政治につくりかえます。

# とことん ねばり強く



PROFILE TONE KATSUYUKI 44歳

Profile 刀禰勝之

■港区生まれ、港区育ち  
昭和45年8月27日港区入船の船舶食糧品とね商店の長男として生まれる。西築地小、愛知教育大学附属名古屋中学、滝高校を卒業。

■早稲田から銀行員へ、そして民主党結党に参加  
平成6年、早稲田大学政治経済学部卒業後、三菱信託銀行に入行。不良債権に、税金が投入される現場に直面し、政治家の癒着を痛感。自民党一党支配を打破しなければ、日本の未来はないと確信し、民主党結党に参加。

■政治への夢を諦められず議員秘書に  
平成8年、大蔵省を退官し、国政に挑戦した古川元久さんのはじめての選挙を手伝い、その後、古川元久代議士の秘書に。

■港区選出 愛知県議会議員(2期8年)として活動  
平成11年、はじめて挑戦した愛知県議会議員選挙で惜敗した後、平成15年、2度目の立候補で当選。平成19年に2期目当選を果たし、2期8年果敢として地方分権・教育・福祉政策に取り組む。

■民主党の旗を掲げ続け、ついに国政へ挑戦  
平成24年衆議院選挙に愛知4区(熱田、南、瑞穂、港)から立候補し落選。引き続き民主党愛知県第4区総支部長として活動中。



## 民主党公認 とね勝之

## 戦争する国づくり 原発再稼働狙う 安倍政権の暴走ストップ

### 日本共産党をのせば政治は動く

#### ブラック企業規制に国を動かす

参議院の議席倍増で議案提案権を得た日本共産党は、直後の国会で「ブラック企業規制法案」を提出。厚労省がブラック企業の重点監督と悪質企業名公表の通達を出しました。

#### 秘密保護法廃止法案を提出

12月10日の施行を前に「廃止法案」を提出。国民とともに廃止するために力を尽くします。

#### 企業団体献金禁止、政党助成金廃止を

支持政党にかかわらず税金を山分けする政党助成金は政治を腐らせています。日本共産党は企業・団体献金も政党助成金も受け取らない清廉な党として厳しく腐敗を追及しています。

## 消費税に頼らない別の道へ転換を

### 消費税10%は先送り実施でなくキッパリ中止を

消費税に頼らなくても社会保障充実と財政再建は可能です——

- ①富裕層と大企業に応分の負担を求める
- ②大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収を増やす

#### 格差拡大の暴走をストップ

##### くらし第一で経済たてなおす

- ①ブラック企業根絶。人間らしく働ける雇用のルール。正社員が当たり前の働き方
- ②医療・介護・年金など、社会保障を充実。特養や保育の待機解消
- ③TPP撤退、農業と中小企業の振興を

日本共産党の改革の提案はホームページをご覧ください <http://www.jcp.or.jp/>

#### 戦争する国づくり許さない

- ①集団的自衛権の閣議決定の撤回を
- ②憲法9条を生かした外交戦略を

#### 原発再稼働ストップ

稼働原発ゼロはすでに1年2か月です。このまま廃炉に

#### 沖縄の新基地建設は中止を

基地のない平和で豊かな沖縄を

## 若者が希望の もてる政治実現を

私はこの間、多くの方々から「今までは戦前の様」「毎日夜遅くまで働き続けてタタタ」という話を聞いてきました。

しかし、消費税の増税・社会保障の改悪・雇用のルールの破壊・原発再稼働・集団的自衛権—そのどれもが国民の願いに逆行する政策を強引に進めようとしているのが今の自公政権です。

安心して暮らせる社会、明るい未来を作るために政治を変えたい！力いっぱい奮闘する決意です。

プロフィール 1978年生まれ。名城大学法学部卒。県立高校臨時教員などを経て現在、党南部地区委員。



## 日本共産党 高橋ゆうすけ (36歳)

代表は例  
日本共産党  
とお書きください

## 工藤彰三は、約束を守る。誰よりも早く動きます！

- 1 児童や生徒が授業に集中できるように、名古屋市立学校のエアコン整備交付金の増額を、文科省に要望して実現しました。
- 2 「ゲリラ豪雨」に対して安心して暮らせるように、国土交通省へ要望し、山崎川が「100mm/h安心プラン」に登録されました。
- 3 港区南陽地区の新しい白川と南陽海岸の河川、海岸堤防の地震対策について、太田昭宏国土交通大臣への要望を行いました。

工藤彰三 プロフィール  
■経歴 昭和39年12月8日熱田区生まれ / 船方小学校卒、東海中学校・高校卒、中央大学商学部卒 / 代議士秘書・自治政務次官秘書・会社役員 / 平成15年4月 名古屋市長選挙(2期務める) / 平成24年12月 衆議院議員当選 衆議院:文部科学委員 / 災害対策特別委員 自由民主党:国土交通副部長 ■家族 妻、長男

### 地元と国政の架け橋になります！

◆地域の安心・安全発展のため、国政との架け橋になれるようこの2年間努力してきました。これからも地元のみなさまの為に頑張ります。

### 教育の再生と子育て支援を！

◆国の宝である子供たちの将来に向け、教育の再生を推進し、また、消費税率を据え置く平成29年4月までの間も、子ども子育て支援対策は、来年4月から予定どおり実施します。医療・介護もできるかぎり充実に向けて努力して、将来の安心につなげます。

### アベノミクスで給料アップ！

◆今、アベノミクスの成果が日本を確実に再生させています。雇用・賃金の改善は続いており、これまでの経済政策に間違いはありません。今、ここでデフレ脱却のチャンスを取り戻すためには、いままもなく日本の「稼ぐ力」を取り戻すため、進化した成長戦略を確実に実行します。

### 地震・津波に負けない国に！

◆明日にもやってくるかもしれない南海トラフ大地震に備え、防災施策を迅速に進めて「災害に強い街」をつくりたい。また、万が一の地震や津波に襲われても機能を停止しないよう、名古屋港を災害に強い港にしていきたい。

## 災害に強い街をつくる！！

当選以来の2年間、国会での活動とともに、時間があれば地元の街頭に立ち、みなさんの声を傾け、災害対策の推進教育の再生などを訴えてきました。

これからも安倍総理とともに、アベノミクスの三本の矢をより力強く、地元経済の再生・発展に努力していきます。



## 自民党公認 工藤彰三

## 維新の党

### 身を切る改革。実のある改革。

生まれも育ちも愛知4区  
**牧義夫**  
まき よしお

プロフィール  
●元厚生労働副大臣  
●昭和33年名古屋市生まれ  
●陽明小・汐路中・昭和高校を卒業後、上智大学文学部中退  
●防衛庁広報誌記者  
●鳩山邦夫衆議院議員秘書を経て平成12年衆議院議員初当選(以降4期連続当選)  
●衆議院環境委員・厚生労働委員など歴任  
●結いの党を経て現在、維新の党愛知総支部代表代行倉敷芸術科学大学 客員教授

詳しくはこちらから！  
牧義夫ホームページ ▶ <http://makiyoshio.jp>  
維新の党ホームページ ▶ <https://ishinnoto.jp>

## 牧義夫 実現へ走る！！

- 増税ストップ  
予算の無駄やバラマキ排除を優先します。
- 身を切る改革  
議員定数と歳費を3割削減します。文書通信交通滞在費の使途も全面公開
- 脱原発依存  
原発ゼロ社会を実現し、国民の安全を守ります
- 社会保障制度改革  
経験を生かし、社会保障の崩壊を食い止めます
- 真の成長戦略  
しがらみのない政党にしかできない抜本的な規制改革に取り組みます
- 地域目標の災害対策  
南海トラフ地震から住民の生命を守ります
- 現実的な外交・安保  
自衛権の行使や憲法解釈に歯止めをかけます

## 確かな実績

牧義夫は4期12年、国会で働いてきました。厚生労働副大臣や衆議院環境委員長として確かな実績を残してきました。この経験と実績をもつ一度、国民の皆様のために役立たせてください！



## 維新の党 牧義夫

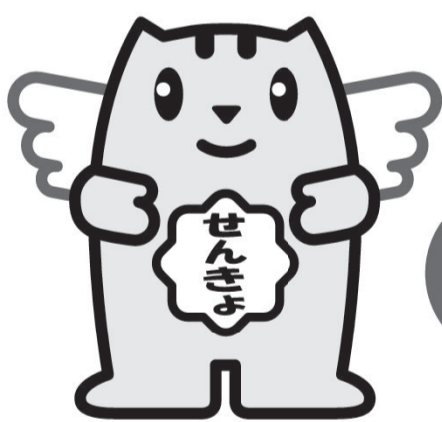
届けよう あなたの思い 衆院選

# 「衆議院議員 総選挙」



投票日

# 「12.14日」



投票時間

午前7時から  
午後8時まで

投票時間は、離島・山間地等の一部の  
投票所では異なります。

投票方法

小選挙区選挙

候補者名を記載して投票します。

比例代表選挙

名簿の届出をした政党その他の政治団体の  
名称又は略称を記載して投票します。

期日前投票は

12月13日(土)まで

投票日に予定のある方は  
「期日前投票制度」をご利用ください。  
詳しくは、お住まいの市区町村の  
選挙管理委員会におたずねください。

選挙のめいすいくん

この選挙公報は、愛知県選挙管理委員会の  
ホームページからもご覧いただけます。

ホームページアドレス

<http://www.pref.aichi.jp/senkyo/>